

**令和5年度**

**事業報告書**

**社会福祉法人 大山崎町社会福祉協議会**

# 目 次

## ■ 組織概要

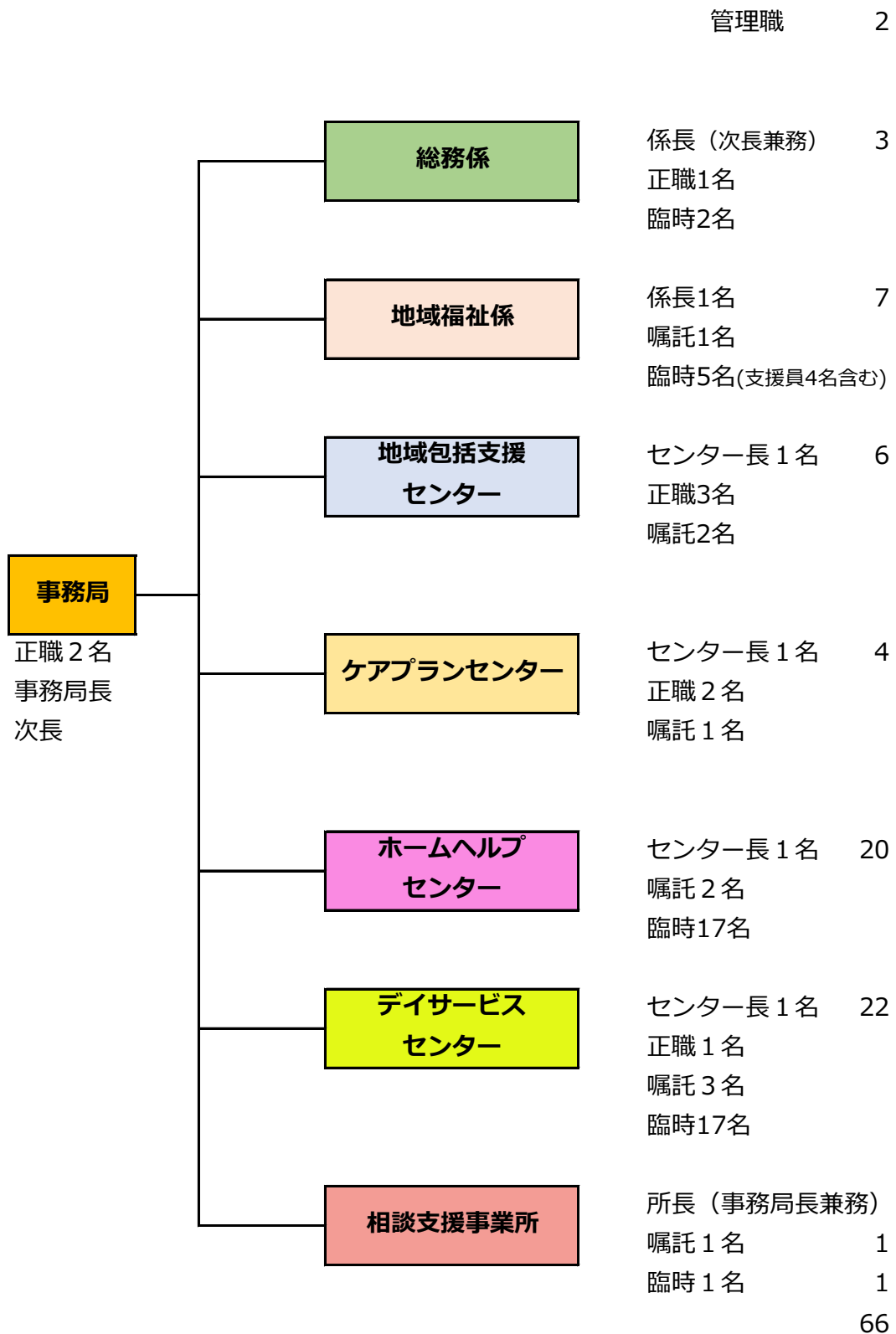
職員体制	.....	2P
中期計画評価シート	.....	3P

## ■ 各部署

1.総務係	.....	4P
2.地域福祉係	.....	8P
3.地域包括支援センター	.....	13P
4.ケアプランセンター	.....	19P
5.デイサービスセンター	.....	20P
6.ホームヘルプセンター	.....	21P
7.障がい者相談支援事業所	.....	23P

# 職員体制

(令和6年03月31日現在)



## 第1四半期職員数

正職員	14
嘱託職員	10
臨時職員	44
合計	68

## 第2四半期職員数

正職員	14
嘱託職員	10
臨時職員	42
合計	66

## 第3四半期職員数

正職員	14
嘱託職員	10
臨時職員	42
合計	66

## 第4四半期職員数

正職員	14
嘱託職員	10
臨時職員	42
合計	66

## 令和5年度事業計画における事業総括評価

### 令和4～6年度 3か年 法人中期計画基本理念 「一人ひとりが尊厳と幸せを感じるおおやまざきをつくる」



#### 令和5年度 事業計画重点目標

- ①地域課題が多様化、複雑化する中で、みんながどこかでつながっていると実感できる取り組みを実施する。
- ②安心して利用できるサービス、安心して働くことができる職場を目指す。(利用者・地域・職員・法人の関わりの中で心理的安全性をつくる)

##### ①に対する評価

地域福祉系の新しい取り組みとして、「社協×大山崎レザミ夏祭り」、「台風7号・能登半島地震職員派遣」、「特例貸付フォローアップ相談支援事業」を。地域包括では「介護フェスタへの協力」、「オレンジわんわんパトロール」を実施。再開・拡充事業として「福祉教育」の再開、「夏休み小中学生ボランティア等体験教室」の増回を実施し、世代及び生活課題が異なる町民の方々にアプローチする事業を展開できたことは評価に値する。またコロナ禍でほとんどの社協が「福祉まつり」を中止する中、本会では「オンライン祭（バザー）」、「しゃべらない祭」と社会情勢に沿って変化した形で「福祉まつり」を継続したことは評価したい。

しかし社協活動の地域理解度評価の一基準となる「社協会費」の協力額が下がっている。今後は地域負担、高齢化を考慮しながら、これまで「福祉」に関心を持っておられない住民層にアピールし、新たな福祉への参加方法を模索することが課題と考える。

##### ②に対する評価

前局長退職後、人員不足と業務の合理化により管理職2名体制運営しながら、顧問である特定社会保険労務士と月2回の会議を実施し、安心して働くことができる職場環境作りを進めている。具体的には、「衛生委員会」の通年定例開催、内部研修の実施、就業規則の改正、処遇改善加算による介護職員の待遇改善、物価高騰による一時金の支給等を実施した。

今後は人口減による人員不足に対策しながら職員体制を確保し、町民の皆様にご満足いただける福祉サービスを供給すること。引き続き心理的安全性の高い職場づくりに努め、職場コミュニケーション良化と生産性向上を目指すことが課題となる。そのための前提として各職員が持てる能力を発揮し、各部署が自主運営管理できるように組織化していくことが必須となる。

# 中期計画評価シート

計画理念		中期計画目標	評価指標	進捗状況	旗振り役	
一人ひとりが尊厳と幸せを感じるおおよまぎきをつくる	利用者	①利用者を支える法人内ネットワーク化の促進	法人内事例検討会	4回実施	ケアプランセンター	
			デイ利用者との共同事業	未着手	デイサービスセンター 地域福祉係	
		②利用者のニーズに応じたサービス提供	満足度調査	デイサービスで実施	対象各部署	
			第三者評価の受検	6年度で調整	対象各部署	
	地域	①社協サテライトをつくる	モデル事業の可否	未着手	サテライトプロジェクト チーム(4~5名・課長会議選出)	
			認知度調査	地域福祉計画での認知度調査	総務係	
		②大山崎町社協の認知度向上	会員数調査	未着手		祭り等の協賛拡大
			明るいサポート店との連携強化			
	人材	③働く世代にも対応した福祉サービスの提供	多様な時間帯イベント開催数	Zoomでお話会 フードパントリー なごみきっちゃん	地域福祉係	
			①法人のキャリアパスを意識した研修受講の促進	研修受講数	正職員 中級受講	総務係
			②資格取得助成の促進	報告完了数	主任CM2名 相談初任者1名 CM更新2名	総務係
			③職員面談の継続実施	面談及びフィードバック状況	管理職面談の実施	総務係
			④自己実現が共有できるような面談への発展	新たな面談システムの実施状況	事業課 定期面談と満足疲労調査の試験実施	総務係
	経営	⑤働き方改革による多様な雇用形態の実現	独自雇用形態実施の評価	未着手	総務係	
			①純利益を意識した安定した財政基盤	各部署の実績額及び運転資金3か月分の確保を評価・580万円/年)	減員による収支改善	事業課
			②中期計画の評価	6か月に1度の評達成度(目標達成度評価)	令和6年1月 中間点評価	中期計画策定チーム
			③各センター長による財務管理の促進	予算及び実績管理状況を評価	事業課会議/月	課長以上
			④社労士・会計士・介護保険行政等との定例的な連携維持	現状の維持体制を評価(社会保険労務士)	第1・3木曜日定期開催	総務係
				現状の維持体制を評価(会計士等)	1回/3か月定期開催	総務係
				現状の維持体制を評価(介護保険行政)	地域包括・行政連絡会議/月	各部署
⑤BCP計画・虐待委員会、苦情対応・事故対応・ヒヤリハットの法人共有システム化			BCP計画	令和6年4月~	各部署リスクマネジメント担当者を選出	
			虐待委員会	令和6年4月~		
			苦情・事故対応	令和6年1月~		
	ヒヤリハット共有	一部実施中				
⑥理事会・評議員会・三役会・定例監査の継続	理事会	5・9・3月開催	総務係			
	評議員会	6・3月開催				
	三役会	毎月開催				
	定例監査	4・8・2月開催				

# 1. 総務係

## 総務係 単年度目標

- 中期計画に沿った取り組みの実現。
- 職員個人・部署が目標達成できる環境づくり。
- 効率的でスピード感のある事務処理の仕組みづくり。

## 令和5年度目標達成評価

中期計画において総務係が旗振り役を担う項目が多かったが、1年目は総務係の層が薄く進捗に後れを取った。しかし2年目以降人事異動による体制強化で巻き返しを図っているところである。朝のミーティング及び定例会議による情報共有で目標達成できる環境は整いつつある。またLINEWORKS導入や複合機の刷新等により事務処理の改善も進めているところである。今後は次長の兼務等の総務係の体制課題を解消し、部署間の橋渡し役としての機能を果たしていく。

## 事業内容

指定管理、労務管理、人事管理、経営管理及び法人の意思決定にかかる部分を担う。

## 職員体制

係長（次長兼務）、正職員1名、臨時2名

### ■ 三役会（正副会長及び課長以上の定例会議・毎月実施）

4/20、5/23、6/27、9/26、11/30、12/22、1/22、2/20、3/11

### ■ 定例監査（監査役員による事業及び経理に関する監査を3か月に一度実施）

5/22、9/19、12/15、3/6

### ■ 理事会

6月8日	【第4号議案】	令和4年度事業報告及び決算に関する件
	【第5号議案】	次期役員（理事・監事）の選任案に関する件
	【第6号議案】	評議員交代選任に関する件
	【第7号議案】	評議員選任・解任委員の交代選任に関する件
	【第8号議案】	評議員選任・解任委員会の招集に関する件
	【第9号議案】	定時評議委員会の招集に関する件
6月29日	【第10号議案】	会長及び副会長の選任に関する件
9月26日	【第11号議案】	給与規程の一部改正に関する件
	【第12号議案】	嘱託職員就業規則の一部改正に関する件
	【第13号議案】	臨時職員就業規則の一部改正に関する件
12月22日	議案なし	第2四半期の事業報告及び会計報告
3月11日	【第1号議案】	居宅介護支援事業所運営規程の一部改正に関する件
	【第2号議案】	通所介護事業所運営規程の一部改正に関する件
	【第3号議案】	訪問介護事業所運営規程の一部改正に関する件
	【第4号議案】	地域包括支援センター（指定介護予防支援事業所）運営規程の一部改正に関する件
	【第5号議案】	特定相談支援事業所運営規程の一部改正に関する件
	【第6号議案】	委員会に関する規程の一部改正に関する件
	【第7号議案】	就業規則の一部改正に関する件
	【第8号議案】	嘱託職員就業規則の一部改正に関する件
	【第9号議案】	臨時職員就業規則の一部改正に関する件
	【第10号議案】	令和6年度 事業計画(案)に関する件
	【第11号議案】	令和6年度 予算(案)に関する件
	【第12号議案】	評議員会の招集に関する件

## ■ 評議員会

6月29日	【第3号議案】 令和4年度 事業報告及び決算に関する件
	【第4号議案】 理事の交代選任に関する件
	【第5号議案】 監事の交代選任に関する件

3月27日	【第1号議案】 令和6年度 事業計画（案）に関する件
	【第2号議案】 令和6年度 予算（案）に関する件

## ■ 社協会費

（社協の活動に賛同いただき、会費を納入することにより地域福祉に参加していただく活動）

区分	内容	令和5年度実績	令和4年度実績	令和3年度実績
一般	1,000円以上/一口	1,305,250	1,194,000	1,127,000
賛助	3,000円以上/一口	247,000	273,000	422,000
特別	10,000円以上/一口	390,000	540,000	540,000
合計		1,942,250	2,007,000	2,089,000

※令和5年度のみ1000円以下の寄付金含む

### 主な用途

福祉団体への活動助成（9団体 370,000円）

双葉会、円明寺が丘長寿会、遺族会、知的障害者育成会、乙訓点訳サークル、三つ和母子会、少年補導委員会、円団中央長寿会、身障協会、

子ども会活動への援助（19子ども会 74,400円）

その他（地域福祉活動広報費、貸出機材購入費等）

## ■ 寄付活動

### 寄付金

令和5年度実績	357,900円	(3月末)
令和4年度実績	464,964円	(年度末)

### 寄付物品

月日	寄付申出人（敬称略）	用途	金額
6月29日	梅山医院 梅山 信	コミュニティ創成のために	わた菓子機
6月30日	匿名	地域福祉のために	ゴミ袋
9月26日	天野 賢市	子ども達の為に	お菓子
11月22日	匿名	地域福祉のために	ぬいぐるみ
2月28日	平木 定美	地域福祉のために	電気毛布2 靴

## ■ 社協だより（全戸配付）

4月119号×7,500部      7月120号×7,500部  
11月121号×7,500部      1月122号×7,500部



ホームページQR

## ■ ホームページ・LINE

LINE登録      240名登録 令和4年度      302名登録 令和5年度（3月末）

ホームページ → 令和6年4月より新規HP移行

■外部研修派遣

研修名	日程	参加者
令和5年度京都府介護認定審査会新任委員研修	4月17日～5月1日	1
令和5年度公益社団法人京都府介護支援専門委員会企画研修 「運営基準に沿った在宅介護支援の実務」について	4月18日	1
令和5年度 第1回 乙訓ブロック研修会	5月13日	1
令和5年度 第1回乙訓ブロック研修会「一緒に作ってみようBCP」について	5月13日	3
令和5年度 京都府内SC情報交換会	5月16日	1
令和5年度 ひきこもりに関する学習会	5月18日	1
令和5年度 企業内人権啓発推進員研修会	5月25日	1
令和5年度 京都府こころの健康セミナー参加	5月29日 6月29日	1
令和5年度若年性認知症研修会	6月15日	1
令和5年度「福祉現場におけるケース記録の書き方」 ～事実と判断を区別した書き方・使い方～	6月6日	1
第4回地域のお宝発表会	6月30日	1
住民参加を促すイベントを開催しよう	6月21日	1
令和5年度 キャラバン・メイト養成研修	7月4日	1
第2回乙訓けありは事例検討会	7月4日	2
ひきこもりに関する学習会 第2回	7月4日	1
令和5年度 生活支援コーディネーター初任者研修会	7月6日	1
令和5年度地域福祉課題別ワークショップ研修会参加について	7月7日 9月14日	1
令和5年度 関西社協コミュニティワーカー会員つどい	7月8日	1
令和5年度第一回在宅療養手帳新人記載研修会	7月14日	2
令和5年度第2回企業内人権啓発推進員研修会・京都府企業内人権問題啓発セミナー	8月5日	1
令和5年度リハビリ従事者研修会参加について 「移乗動作の介助法」	8月16日	8
令和5年度助け愛隊サポーター養成講座ヤングケアラー活動報告会	9月2日	1
令和5年度 生活支援コーディネーター事業大阪SC情報交換会の視察見学	9月22日	1
令和5年度まちのベンチ情報交流会 視察見学	9月30日	1
京都府相談支援従事者初任者研修	8～12月 8日間	1
令和5年度いきがい・助け合いオンラインフェスタ2023	8月2日	1
令和5年度地域包括ケア推進人材育成研修	10/5～3/11 6日間	1
令和5年度京都府行動援護障害支援者養成研修（基礎）	8月9日10日	1
第3回けありは事例検討会	10月10日	3
令和5年度福祉リーダーの極意を学ぶセミナー参加について	10月11日	1
令和5年度ホームヘルパー連絡協議会第二回研修会 「あつまれ！ホームヘルパー大交流会」	10月16日	1
乙訓地位包括ケアシステム推進交流会	10月19日	1
令和5年度包括的相談支援体制構築に向けた研修会	10月23日	1
令和5年度難病患者支援従事者研修会について	10月26日	1
令和5年度近畿ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会奈良セミナー	10月27日	2
特例貸付フォローアップ相談・支援事業担当職員説明会	11月1日	2
令和5年度京都府地域包括在宅介護支援センター協議会第1回乙訓グループ研修	11月13日	2
令和5年度福祉サービス苦情解決事業セミナー	11月16日	2
処遇改善加算 取得支援セミナー＆個別相談会	11月24日	2
令和5年度 現場で活かせる技術セミナー シリーズ6～感染症に対応したBCP作成～	11月27日	1
認知行動療法セミナー	11月29日	1
令和5年度第2回乙訓基幹相談支援センター研修会	11月28日	1
令和5年度福祉サービス利用援助事業生活支援員現任研修	12月6日	1
令和5年度福祉サービス利用援助事業生活支援員現任研修	12月6日	1
令和5年度生活支援体制整備事業推進研修会	12月11日	1
令和5年度乙訓障がい者虐待防止センター主催研修会	12/11 12/18	1



令和5年度神経難病研修会	12月13日	1
ACP（アドバンスケアプランニング）研修	12月16日	1
令和5年度京都府老人福祉施設等職員研修ケアラー支援～家族介護者本人の人生の支援のために専門職ができる事～	12月19日	1
令和5年度リハビリテーション従事者研修「嚥下について」	12月20日	1
令和5年度 災害支援コーディネーター養成講座	12月25日	1
令和5年度サービス提供責任者研修（未受講分）	10月27日	1
令和5年度 災害支援コーディネーター養成講座	12月25日	1
2023年度乙障協事業所職員交流会	1月18日	1
令和5年度生活支援体制整備事業セミナー「企業の取り組みを聞いてみよう」	2月5日	1
令和5年度介護認定審査会にかかる研修	2月13日	1
第4回乙訓ケアリハ事例検討会	2月27日	1
令和5年度法人後見人担当職員研修	2月26日	1
乙訓認知症懇話会 WEBセミナー	3月2日	1
令和6年度法人後見人担当職員研修	3月5日	1

### ■募金百貨店プロジェクト（店舗「企業」と協力し寄附付き商品の企画・運営）

月日	企業名	内容	募金額
4月6日	バロンバロン	ケーキDAY売上の一部	3,150
5月16日	バロンバロン	ケーキDAY売上の一部	5,429
6月25日	バロンバロン	ケーキDAY売上の一部	4,115
7月7日	バロンバロン	ケーキDAY売上の一部	4,381
10月3日	バロンバロン	ケーキDAY売上の一部	6,010
12月6日	バロンバロン	ケーキDAY売上の一部	1,800
1月2日	バロンバロン	ケーキDAY売上の一部	3,246
3月7日	アデリーカフェ	マスク・小物販売の一部	7,820
3月14日	バロンバロン	ケーキDAY売上の一部	9,208
合計額			45,159

### ■衛生委員会（毎月実施・衛生管理者、衛生関係職員、職員代表等）

- ・職員の健康障害防止及び事務所の衛生管理について協議し対策を行う。

月日	内容
4月13日	感染予防事項の確認、庁内片付け検討、ハラスメント相談窓口周知、勉強会の企画検討
5月11日	庁内ゴミ出しの確認、事務所掃除（シルバー）、2階カーテンの取替検討、
6月22日	事務所掃除日程決定、PCフォルダの整理確認 *食中毒等報道発表回覧
7月27日	(7/23館内一斉片付けと掃除) 収納場所確保検討
9月4日	物置片付け日程調整、研修内容確認
9月28日	感染症対策について研修実施（5類になり緩和と継続の検討提案）
10月26日	(10/11防災倉庫片付け) 職員検診状況確認 長時間労働・傷病休業者の有無の確認
11月30日	1月研修内容検討
12月14日	館内安全チェック（地震対策等）2月研修打ち合わせ「検診結果の見方」
1月19日	館内安全チェック 事務所内換気について
2月15日	事務所内の環境整備について・研修「健診結果の味方について」
3月28日	今年度研修振り返り

## ■ 専門委員会

(高齢、障がい、子ども等分野別に委員会を設け、社協会長に意見具申できる会議)

→ 2021年報酬改定に伴い、衛生・苦情解決・虐待防止等の委員会開始と領域・分野を問わない相談体制整備のため開催中止し、委員会規程を改定。

## ■ 法人内事例検討会（新規）

(複合的な課題を持つ事例を社協内の多職種で検討することにより、分野を問わない組織的な相談対応力を磨く)

令和5年度3回実施

## ■ 法人内部研修（再掲）

9月28日 → 感染症対策研修

12月14日 → 健診結果の見方研修

## 2.地域福祉係

### 地域福祉係 令和5年度目標

- 子どもから高齢者、障がいの有無に関わらず、支え合いの地域づくりに参加活動できるための仕組みづくりと担い手の育成・支援をする。
- 誰もがその人らしい生活を送れるように、新しいつながりづくりや困りごとを取りこぼさない支援の仕組みづくりを進める。

### 令和5年度目標達成評価

なごみきっちゃん・なごみファーム・あかりちゃん祭などあらゆる立場の方が社会参加でき、他者に対する理解を深め、自己実現できる機会を創出できた。

社協事業の関係機関との情報共有、地域住民への情報発信により、これまで関わりのなかった方とつながりができたが、今後特例貸付未償還者への訪問調査の実施が課題。

### 事業内容

世代を超えた町の地域福祉向上を担う。

### 職員体制

係長1名 嘱託1名 臨時5名

### 地域福祉事業 (属性を問わず多世代が交流できる福祉活動を地域で展開する)

#### ■なごみきっちゃん (子どもを真ん中に多世代交流できる居場所づくり)

日程	活動内容	参加人数	支援者数
4月16日	たけのご飯・土佐煮・若竹汁	18	7
5月21日	ナポリタン・ハッシュドオニオン他	24	7
6月24日	ジャーマンポテト・ハッシュドオニオン他	26	7
9月17日	夏野菜そうめん・おはぎ	26	7
10月28日	さつまいも掘り・芋つる料理	16	6
12月17日	大根餅・サバ缶と大根のうま煮・野菜のお味噌汁・カブ酢漬	23	6
2月4日	恵方巻・冬野菜のお味噌汁・ファームサラダ	21	6

#### ■なごみファーム (農業を通じた多世代交流できる居場所づくり)

週1回農業活動、メンバーによる月1回の定例会で運営  
社協事業(なごみきっちゃん・フードパントリー等)への食材提供

#### ■ひとり暮らし高齢者の会 (ことぶき会) への支援

地域での高齢者の孤立化を防ぎ、交流の機会をもつ

日程	事業内容	参加者数
6月7日	第1回ことぶき会世話役会	6
9月	民生委員による友愛訪問	155
12月	民生委員による友愛訪問	156
12月18日	第2回ことぶき会世話役会	6
1月26日	第3回ことぶき会世話役会	7
3月8日	ことぶき会と民生児童委員の交流会	77

#### ■社会福祉援助技術現場実習受け入れ

期間：8月21日～9月27日

佛教大学 社会福祉学部 社会福祉学科3年生 1名

■ **くらし助け愛サポーター事業**（共助を目的としたくらし助け愛サポーターによる生活支援）

サポーター25名登録、利用者6名

令和5年度実績（延べ回数）：ごみ出し76件、水やり22件

日程	事業内容	参加者数
2月26日	くらし助け愛サポーター意見交換会	8

■ **広報啓発活動等**

月日	名称	出店内容
4月2日	さくらのつどい	わたがし販売・共同募金
6月10日	公サ連まつり	わたがし販売、共同募金
8月26日	円明寺ヶ丘夏祭り	ポップコーン販売、共同募金
10月1日	名月のつどい	わたがし販売、共同募金
11月26日	介護フェスタ おもてなしウィーク	なごみファーム野菜販売

■ **社協×大山崎レザミ夏祭り**

地域子育てサロン「大山崎レザミ」と共催。親子・高齢者・障がい者の多世代交流イベント

開催日時：7月30日（日）10時～15時

場所：なごみの郷

参加人数：約250人

■ **あかりちゃん祭**

町内のボランティア、福祉関係者が集い 福祉の風土を醸成する

令和5年度テーマ「社協へGO！」

開催日時：11月5日（日）10時～15時

場所：なごみの郷

参加人数：約500人

■ **きょうと地域福祉活動実践交流会**

身近な地域の活動やテーマを通じて集う活動者の実践報告を通し、地域のこれからを語り合う場

開催日時：11月25日（土）13時～16時20分

場所：なごみの郷（サテライト会場）

参加人数：7人

■ **ボランティアセンター事業**（町内のボランティア拠点）

■ **ボランティアセンターの登録状況**

単位：人

種別	女性	男性	計	前年度
個人	22	14	36	31
グループ	314	130	444	445

・ボランティア連絡協議会加入グループ → 14

・その他連携ボランティアグループ → 9

■ **ボランティア保険** → 加入者354名 昨年度258名

## ■ボランティア連絡協議会

月日	内 容	参加者
4月20日	・令和5年度体制について（新団体加入について）	11
	・前年度報告と今年度予定	
	・令和5年度 ボランティア学習会について	
	・助成金の案内について	
6月15日	・ボランティア学習会（終活安心塾30名参加）の振り返り	13
	・助成金交付について	
	・活動状況について	
	・あかりちゃん祭出展内容について	
9月6日	・新団体加入について	9
	・夏休み小学生体験教室報告	
	・R4年度地域活動ハンドブックについて	
	・あかりちゃん祭出展内容について（最終調整）	
1月24日	・あかりちゃん祭・傾聴ボランティア交流会 報告	13
	・令和6年度能登半島地震災害義援金について	
	・ボランティア助成金について（京都府、大山崎町）	
	・次年度ボランティア学習会について	

## ■夏休み小中学生ボランティア等体験教室（増回）

（社協職員と地域の活動者が協働して地域特性を生かしたプログラム実施） 昨年度23名

月日	活動内容	団体	参加人数
7月24日	①歴史・昔遊び 紙飛行機・糸電話・紙鉄砲・新聞紙カブト作製	そよかぜ28	20
7月28日	②音楽（お箏・オカリナ体験） 体験後なごみの郷デイのレクリエーションで発	お箏伝承の会大山崎 オカリナ「すみれ」	9
8月1日	③伝統文化 茶道体験・練りきり菓子作り	喜久春 テーブル茶道	45
8月4日	④音楽（トーンチャイムとメロディベル体験） 体験後なごみの郷デイのレクリエーションで発	子ども達と音楽 ボランティアボコの会	23
8月7日	⑤防災 災害時に役立つパッククッキング体験	チーム防災OTOKUNI	18
8月18日	⑥福祉・科学 要約筆記体験・電波の話とラジオ作製	要約筆記学習会 おもちゃ病院	14

129

## ■福祉教育（再開）（小中学生に対する福祉教育の実施）

月日	活動内容	対象	参加人数
11月21日	高齢者体験 目の見えを悪くする体験・動き辛い体の体験等	二山小学校4年生	38
11月27・28日	デイサービス見学及び体験 なごみの郷のレク体験と利用者のおしゃべり 等	二山小学校4年生	38

## 災害ボランティアセンター

災害発生時、災害ボランティアセンターを開設し支援ニーズの把握・整理を行うとともに、支援活動を希望する個人や団体の受け入れ調整やマッチング活動を行う。また平常時には災害に関する啓発及び訓練活動を実施する。

## ■ 平常時災害啓発事業

月日	活動内容	団体	参加人数
8月7日	災害時に役立つバッククッキング体験	チーム防災OTOKUNI	18
9月26日	第4町内会防災会議(講師)	第4町内会	20
9月27日	大山崎町防災会議	大山崎町	27
11月19日	大山崎町総合防災訓練 災ボラの啓発、おもちや病院「防災と電池」講座	大山崎町	約100
2月17日	大山崎町防災伝道師養成講座	大山崎町	15
3月24日	災害ボランティアセンター設置訓練	社協/府社協/ チーム防災OTOKUNI	19

## ■ 台風7号における被災地職員派遣（新規）

市町村社協連合会の要請により法人から1名、綾部市へ派遣

期間 令和5年8月26日～28日

内容 被災地ニーズとボランティアのマッチング及び現地調査業務

## ■ 能登半島地震における被災地職員派遣（新規）

近畿ブロック社協の連携協定により法人から1名、七尾市へ派遣

期間 令和6年3月20日～26日

内容 被災地でのニーズ受付・現地調査・マッチング業務

## 生活困窮者支援及び権利擁護事業

### ■ 生活福祉資金

(高齢・障がい・低所得者を対象に相談支援と資金貸付、緊急小口・福祉資金・教育支援資金等がある)

申込件数。( )内は相談件数

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
緊急小口		(1)	(1)	(1)			(4)	(1)					(8)
福祉資金			(2)							1(1)			1(3)
総合支援資金	1(2)						(1)						1(3)
教育支援資金	1				(1)		1(2)	(1)		1(1)			3(5)
合計													5(19)

### ■ 特例貸付フォローアップ相談支援事業（新規）

特例貸付の借受世帯にかかる償還支援および生活支援業務

及び地域における生活困窮課題の実態把握

種別	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	1	1	3	1	3		51	60
訪問	7	8			1			16
来所	10	11	3				6	30
合計	18	20	6	1	4	0	57	106

\* 相談内容（延べ複数回答）

償還18件、就労38件、傷病15件、介護（看護）2件、債務（滞納・家計）68件、住居その他28件

## ■物価高騰対策緊急生活支援事業

物価高騰に伴う食糧と生活物資の提供事業および生活状況の実態調査

対象 特例貸付利用者および支援団体

実施日	利用世帯
9月5日～8日	17世帯
10月4日～6日	19世帯
12月11日～15日、17日	16世帯
1月8日 *地域交響プロジェクト事業	9世帯
3月4日～8日	2世帯

## ■フードパントリー（コロナ禍の影響で収入が減少している世帯に食材提供）

開催日時	利用世帯
04月23日（日）12:00～14:00	12世帯
07月09日（日）10:00～12:00	7世帯
10月14日（土）10:00～12:00	19世帯
01月13日（土）10:00～12:00	11世帯

## ■福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）

（判断能力が十分でない方の福祉サービス利用料の支払いや日常的な金銭管理等の支援を行う）

（単位：人）

	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合計
令和4年度	88	11	5	2	106
令和5年度	117	18	0	11	146

※京都府全体で利用者増、背景として複合的な生活課題を持つ世帯が増

### 3.地域包括支援センター

#### 地域包括支援センター 令和5年度 単年度目標

- 75歳以上人口が増加する中、複雑な課題を抱える利用者・家族の相談等に対応していけるよう研鑽に努めるとともに、多職種と連携を図り支援力を高める。
- オンラインでの研修や会議を積極的に活用を継続すると共に対面での研修や会議にも参加し、顔の見える関係を大切にしていく。
- 身近な住民相談窓口として、民生児童委員をはじめ地域の活動団体、関係機関とも連携を図り、センター機能の充実強化を図る。
- 認知症への偏見がない地域を目指して、認知症への理解を深める取り組みや認知症本人・家族への支援、地域の活動者へのサポートを進める。

#### 令和5年度目標達成評価

地域ケア会議、介護支援専門委員会での事例検討、法人事例検討会等により多職種での相談力養成を行っている。身近な相談窓口として関係機関ネットワーク会議に積極的に参加し、介護支援専門員連絡会が主催する介護フェスタの協力等新たなネットワーク化も進めることができた。認知症事業においても新規事業を起ち上げ、地域と連携しながら身近な居場所づくりを継続することができた。今後は研修受講以外のクラウド利用等の業務のICT化による効率化のため委託元と調整していくことが課題となる

#### 事業内容

高齢者の総合相談窓口、「総合相談」・「権利擁護」・「介護予防ケアマネジメント」・「ケアマネージャー支援」の業務を行います。  
地域包括ケアシステム構築のためのネットワーク事業の実施。

#### エリア

大山崎町

#### 職員体制（保健師・主任介護支援専門員・社会福祉士）

センター長1名、正職3名、嘱託2名

#### 総合相談のべ件数（4月～3月）

（単位：件）

	電話	訪問	来所	その他
本人・家族	2445	970	245	105
関係機関ほか	1713	158	89	594
計	4158	1128	334	699

昨年度  
6319 5852

#### 相談内容（4月～3月）

相談内容	のべ件数	昨年度
介護保険その他の保健福祉サービスに関すること	5574	4984
権利擁護に関すること	120	136
（うち、虐待に関すること）	91	58
地域支援事業に関すること（健康体操倶楽部関係）	131	109
介護支援専門員支援	46	13
健康相談	57	610
その他	391	
計	6319	5852



## 予防給付ケアマネジメント(4月～3月・要支援者認定の介護支援計画作成)

### ◆包括担当 (単位：件)

給付管理	新規	継続	計
4月	1	89	90
5月	0	89	89
6月	1	91	92
7月	2	88	90
8月	2	87	89
9月	3	88	91
10月	3	91	94
11月	7	91	98
12月	1	96	97
1月	1	95	96
2月	13	95	108
3月	4	104	108

### ◆委託 (単位：件)

給付管理	新規	継続	計
4月	3	27	30
5月	1	30	31
6月	0	24	24
7月	1	26	27
8月	1	25	26
9月	2	26	28
10月	1	26	27
11月	0	26	26
12月	1	25	26
1月	1	24	25
2月	0	26	26
3月	2	25	27

## ■介護予防体操事業「健康体操倶楽部～和逢～」 定員25名

運動機能向上、認知症予防、閉じこもり予防、要介護状態への進行予防、社会交流を目的に週1回、短時間の集団運動指導を行なう。講師：京都済生会病院・理学療法士

	実施回数	登録人員	のべ人員	男性登録	女性登録	介護保険移行
4月	3	19	52	5	14	1
5月	3	19	51	5	14	0
6月	3	20	51	6	14	0
7月	3	20	54	6	14	0
8月	3	21	54	7	14	0
9月	3	21	53	7	14	0
10月	3	21	52	6	14	0
11月	3	23	56	7	16	0
12月	3	23	59	7	16	0
1月	3	24	59	7	17	0
2月	3	24	59	7	17	0
3月	3	24	55	7	17	0

## ■ネットワーク事業 (乙訓圏域及び町内の関係機関連携会議等)

ネットワーク名	内容	開催頻度
介護支援専門委員会	包括主催の町内居宅事業所、行政との連絡会	12回/年
乙訓地域包括ケアシステム交流会	地域包括ケアシステム構築を目的とした医療・福祉・保健の乙訓圏域ネットワーク	3回/年
在宅療養手帳委員会	乙訓圏域の医療・福祉保健連携ツールネットワーク	6回/年
乙訓地域包括ケアシンポジウム実行委員会	乙訓圏域を対象とした啓発シンポジウムネットワーク	12回/年
町民協定例会	町主催の民生児童委員連絡会とのネットワーク	12回/年
町包括運営協議会	町主催の包括運営協議・事業計画、報告、予算管理、決算	2回/年
町・包括定例連絡会	町と地域包括支援センターによる毎月の定例会	12回/年
京都府地域包括支援センター 連絡協議会乙訓グループ	2市1町8包括の連絡会	2回/年
地域密着型特別養護老人ホーム 洛和ヴィラ天王山運営推進会議	地域密着型特別養護老人ホームの運営会議	6回/年
洛和グループホーム天王山・大山崎運営推進会議	町内2件のグループホーム運営会議	6回/年

## ■介護フェスタへの参加協力(新規)

(11/26実施の介護支援専門委員会主催の介護啓発事業への協力・後方支援)

## ■生活支援コーディネーター設置事業

(町内高齢者にかかる課題を協議し地域とともに解決案をつくっていく事業)

### ①プロジェクトO

目的： 住民・福祉医療専門職やその他企業等と共に地域課題について協議の場。町独自の地域づくりにつながる事業の取組・発展について話・創出していく。

日時	場所	協議内容	参加者数（構成）	
			住民	専門職・行政
6月23日	なごみの郷	町の強み・良い点から見える、地域の不足取組について	7	5
7月27日	なごみの郷	町内のつながりと男性の地域での活躍状況	8	8
8月24日	なごみの郷	地域同士に交流方法の見出し方（公園活用・地域デビュー）	5	7
9月21日	なごみの郷	地域同士に交流方法の見出し方（公園活用・地域デビュー）	7	6
10月27日	なごみの郷	公園使用勉強会・退職者向け地域デビューについて	5	8
11月16日	なごみの郷	地域デビューに対するアンケート結果・公園活用可能性について	2	3
12月21日	なごみの郷	公園活用した試験実施の報告・外出促進に向けた屋外ベンチ設置について	5	6
2月15日	なごみの郷	屋外ベンチ設置について意見交換	3	4
3月18日	なごみの郷	需用度が高い地区担当民生委員と共に屋外ベンチ設置について協議	8	6

### ②地域福祉活動取組広報

社協公式LINEやホームページを通じて、町内の地域福祉活動団体を不定期に広報活動

配信日時	活動団体	取組内容
6月30日	天王山シニア倶楽部	町内カフェ「chotto coffee」にてコーヒー淹れ方講座
7月10日	愉快天王山	認知症とその家族、ボランティアによる天王山ハイキングの会
9月4日	若者サロン「風」	町民個人宅にてひきこもり等の若者の居場所
12月12日	和来隊	毎月町内各地で脳活性化ゲームの取組みやHPを紹介
12月27日	東和苑サロン「オアシス」	東和苑公園でポッチャ・モルックで交流紹介

### ③ネットワーク関係事業・研修・外部会議

日時	場所	内容
4月12日	なごみの郷	ケアマネ連絡会参加
4月13日	なごみの郷	地域ケア会議出席
5月10日	なごみの郷	ケアマネ連絡会参加
5月11日	なごみの郷	地域ケア会議出席
5月16日	京都信用金庫question	京都府内SC情報交換会
6月2日	リモート	住民の参加を促すイベント開催方法について
6月8日	なごみの郷	地域ケア会議出席
6月27日	リモート	ゴイッショオンライン説明会（ダイハツ工業株式会社取組）
6月30日	リモート	オンラインde地域のお宝発表会
7月6日	京都府自治会館	生活支援コーディネーター初任者研修会
7月12日	なごみの郷	ケアマネ連絡会出席
7月13日	なごみの郷	地域ケア会議出席
8月17日	リモート	京都府内SC「みんながつながる情報交換会」企画会議（実行委員として出席）
9月2日	京都市中央青少年活動センター	京都府ヤングケアラーオンラインコミュニティ事業「いらはのなかまたち」活動報告会
9月5日	大阪市天王寺	昭和男の体操サークル（視察見学）
9月12日	リモート	京都府内SC「みんながつながる情報交換会」②企画会議（実行委員として出席）
9月13日	向日市	向日市来迎寺での体操教室等取組（視察見学）
9月14日	なごみの郷	地域ケア会議出席

9月19日	なごみの郷	助け愛隊サークル連絡会出席（司会進行）
9月20日	乙訓保健所	生活支援体制整備事業推進のための研修会（発表）
9月25日	大阪市	生活支援SC「本音で語ろう情報交換会」（視察見学）
9月30日	京都教育大学	まちのベンチ情報交流会（視察見学）
10月10日	リモート	京都府社会福祉協議会オンラインサロン
10月10日・11日	リモート	いきがい・助け合いオンラインフェスタ2023
10月23日	こどもみらい館	包括的支援体制構築に向けた研修会
10月31日	京都府医師会館	みんながつがる情報交換会（実行委員）
11月10日	リモート	京都府社会福祉協議会オンラインサロン（報告）
12月11日	リモート	生活支援体制整備事業推進研修会
12月19日	リモート	京都府内SC「みんながつがる情報交換会」企画会議（実行委員として出席）
2月9日	リモート	第14回SC café 生活支援整備事業に関するセミナー
3月5日	リモート	地域交響プロジェクト交付金パートナーシップミーティング
3月7日	サンガスタジアム	みんながつがる情報交換会（実行委員）
3月29日	リモート	京都府内SC「みんながつがる情報交換会」振り返り＆来年

※京都府内SC「みんながつがる情報交換会」実行委員

※京都府内の有志SC・京都府とオブザーバーとしてさわやか福祉財団と共に実行委員として企画運営。

## ■ 助け愛隊サポーター養成講座事業

今年度より、助け愛隊サポーター養成講座（新登録者向け）助け愛隊サポーターフォローアップ講座（登録修了者

日時	場所	内容	参加者（構成）	
			新規	修了者
9月9日	なごみの郷	助け愛隊サポーター養成講座	5	12
10月17日	ふるさとセンター	助け愛隊サポーターフォローアップ講座		24
11月17日	長寿苑	助け愛隊サポーターフォローアップ講座		10
11月28日	公民館	助け愛隊サポーターフォローアップ講座		14
2月28日	公民館	助け愛隊サポーター養成講座		16

## ■ コミュニティカフェ推進事業

### ① いきいきサロンの運営支援

開催日	場所	協力団体	内容	参加者数 (合計)	男性	女性
4月15日	谷田会館	和来隊	脳活性化ゲーム	5	0	5
4月13日	中央公民館（実習室）	彩花	ハイドロカルチャーハンキング	11	0	11
5月3日	谷田会館	和来隊	脳活性化ゲーム	7	1	6
5月11日	中央公民館（実習室）	陽だまり	ミュージックケア	9	1	8
6月7日	谷田会館	和来隊	脳活性化ゲーム	4	1	3
6月14日	中央公民館（研修室）	民生委員高齢者部会	イスdeヨガ	13	3	10
6月15日	円明寺ヶ丘自治会館	クレッシエンド	ミュージックケア	12	1	11
7月5日	谷田会館	和来隊	脳活性化ゲーム	4	0	4
7月5日	円明寺ヶ丘自治会館	民生委員高齢者部会	イスdeヨガ	13	2	11
8月2日	谷田会館	和来隊	脳活性化ゲーム	5	1	4
8月17日	円明寺ヶ丘自治会館	クレッシエンド	折り紙でバッグづくり	7	0	7
9月6日	谷田会館	和来隊	脳活性化ゲーム	5	1	4
9月14日	中央公民館（実習室）	陽だまり	ミュージックケア	5	0	5
9月26日	円明寺ヶ丘自治会館	昔懐かしい歌を楽しむ会	昔懐かしい歌を楽しむ	16	3	13
10月4日	谷田会館	和来隊	脳活性化ゲーム	5	0	5

10月4日	長寿苑・大広間	民生委員高齢者部会	バンド演奏	25	5	20
10月19日	円明寺ヶ丘自治会館	クレッシェンド	大正琴	16	6	10
11月1日	谷田会館	和来隊	脳活性化ゲーム	6	1	5
11月15日	円明寺ヶ丘自治会館	民生委員高齢者部会	バンド演奏	30	3	27
12月6日	谷田会館	和来隊	脳活性化ゲーム	3	1	2
12月21日	円明寺ヶ丘自治会館	クレッシェンド	大道芸	12	0	12
1月11日	洛和ヴィラ天王山	陽だまり	ミュージックケア	11	1	10
2月7日	谷田会館	和来隊	脳活性化ゲーム	7	0	7
2月8日	円明寺ヶ丘自治会館	クレッシェンド	マジックショー	25	1	24
3月6日	谷田会館	和来隊	脳活性化ゲーム	3	1	2
3月15日	中央公民館（実習室）	(国特) トールペインティングサークル	のぼり旗づくり	2	0	2
3月26日	円明寺ヶ丘自治会館	昔懐かしい歌を楽しむ会	昔懐かしい歌を楽しむ	20	1	19

## ②いきいきサロン連絡会

開催日	場所	内容
9月19日	なごみの郷	運営・活動費・実施場所について意見交換

## ③いきいきサロンバスツアー

開催日	場所	協力団体	行き先	参加者数 (合計)	男性	女性
11月2日	なごみの郷・2階	彩花	宇治市植物公園	18	2	16

## ■ 認知症等事業（認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる環境づくり）

### ① 認知症サポーター養成講座（地域包括と共催）

月日	対象者	参加者数
4月20日	町民向け	24
5月16日	ダイハツ社員	23
5月26日	ダイハツ社員	27

### ② わが家（初期認知症の方の居場所づくり 毎月第4月曜日開催）

月日	地域	内容	参加者
4月24日	円明寺	認知症の紙芝居	6
5月22日	円明寺	折り紙と歌	9
6月26日	円明寺	介護予防体操	7
7月24日	円明寺	テーブル茶道	7
8月28日	円明寺	アルツハイマー月間作業	5
9月25日	円明寺	介護予防体操	8
10月23日	円明寺	ハロウィン折り紙	7
11月27日	円明寺	テーブル茶道	5
12月25日	円明寺	シニアリトミック	7
1月22日	円明寺	介護予防体操	6
2月26日	円明寺	折り紙と歌	9
3月25日	円明寺	介護予防体操	8

### ③ふらっと遊カフェ（初期認知症の方の居場所づくり 毎月第2火曜日開催）

月日	場所	内 容	参加者
4月11日	ふらっと遊	保健師による食事の話、アコーディオン演奏	3
5月9日	ふらっと遊	保健師による認知症予防の話、アコーディオン演奏	5
6月13日	ふらっと遊	保健師による活動的なライフスタイルの話、アコーディオン演奏	4
7月11日	ふらっと遊	保健師によるコロナ5波の話、アコーディオン演奏	4
8月9日	ふらっと遊	保健師による90歳の人の話、アコーディオン演奏	2
9月13日	ふらっと遊	保健師による認知症疾患の話、アコーディオン演奏	4
10月10日	ふらっと遊	地域の認知症者の情報、アコーディオン演奏	5
11月14日	ふらっと遊	座位体操、今後のカフェ、アコーディオン演奏	3
12月12日	ふらっと遊	保健師による筋トレの話、アコーディオン演奏	4
1月9日	ふらっと遊	「ストレスと運動」の話、アコーディオン演奏	5
2月13日	ふらっと遊	体操・アコーディオン演奏	4
3月12日	ふらっと遊	アルツハイマーの芸能人の話・アコーディオン演奏	3

### ④介護者の会（介護の悩み、不安を持っている方のエンパワメントグループ 毎月第2金曜日開催）

月日	場所	内 容	参加者
4月14日	なごみの郷2階	日常を話し合う（悩み経過等）	4
5月9日	なごみの郷2階	日常を話し合う（悩み経過等）	6
6月13日	なごみの郷2階	日常を話し合う（悩み経過等）	2
7月11日	なごみの郷2階	日常を話し合う（悩み経過等）	3
8月18日	なごみの郷2階	お盆期間につき中止	0
9月12日	なごみの郷2階	日常を話し合う（悩み経過等）	5
10月13日	なごみの郷2階	日常を話し合う（悩み経過等）	6
11月10日	なごみの郷2階	日常を話し合う（悩み経過等）	5
12月8日	なごみの郷2階	日常を話し合う（悩み経過等）	6
1月12日	なごみの郷2階	日常を話し合う（悩み経過等）	6
2月9日	なごみの郷2階	日常を話し合う（悩み経過等）	4
3月8日	なごみの郷2階	日常を話し合う（悩み経過等）	4

### ⑤大山崎町オレンジわんわんパトロール（新規）

（ペットの飼い主に認知症サポーター養成講座を受講していただき、散歩時の見守り活動を協力していただく）

令和5年7月20日(木)開催 登録10名

令和5年12月15日(金)開催 登録4名

### ⑥キャラバンメイト養成研修（認知症サポーター講師養成）

令和5年7月4日(火) 1名受講

### ⑦世界アルツハイマー月間展示ブース（新規）

令和5年9月15日～29日

大山崎町役場1階ロビーで上記事業の啓発物品、町の認知症対策事業を展示

## 4. ケアプランセンター

### ケアプランセンター 単年度目標

- 正職員標準担当件数35以上の維持
- 研修への積極参加、居宅会議内での勉強会実施
- 介護相談対応力の向上（同行訪問、長年担当しているケースの担当者交代）

### 令和5年度目標達成評価

令和4年度途中から5人体制から4人体制に移行。併せて要支援者の予防給付の担当も開始。4年度から担当件数は1.7%減に留めることができ、標準担当数35件以上の目標も達成することができた。マネジメントでは初回訪問の同行訪問、長期担当ケースの交代を順次進め、業務の平準化と職員の資質向上に努めることができた。しかしケース数維持のため、時間外労働の発生等により資金収支差額で90万円の赤字計上となった。6年度はICTの活用等による業務効率化による黒字転換が課題となる。

### 事業内容

要介護認定（一部要支援認定）を持つ高齢者の介護サービス計画を作成し、利用サービスの調整を行う。

### エリア

大山崎町全域及び長岡京市の一部

### 職員体制

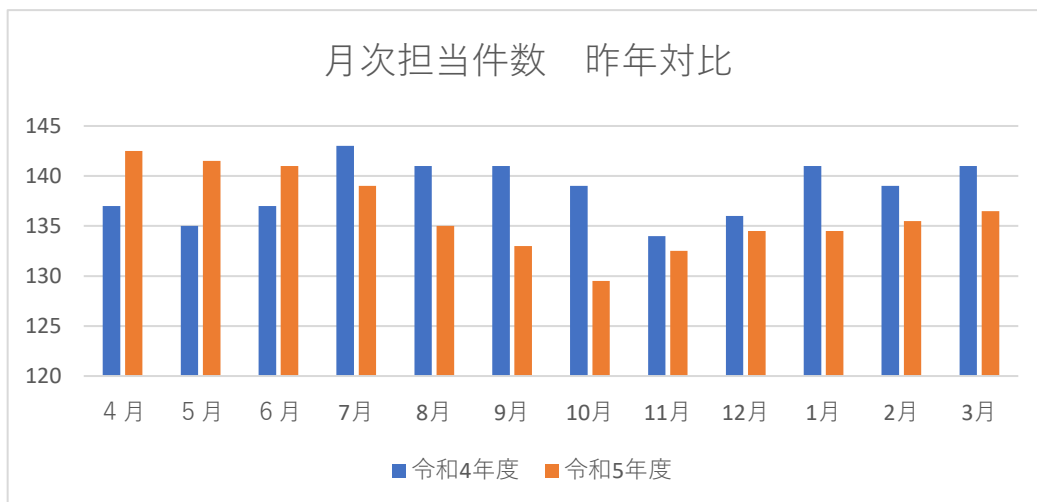
センター長1名、正職2名、嘱託1名

### 令和5年度 月次担当件数

出所：ほのぼのNEXT 担当ケアマネ毎利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨対率
令和4年度	137	135	137	143	141	141	139	134	136	141	139	141	1664	
令和5年度	142.5	141.5	141	139	135	133	129.5	132.5	134.5	134.5	135.5	136.5	1635	98.3

※令和5年度からは要支援者予防給付数を含む



### 4月からの実施事項

- 長年担当しているケースの担当者交代
- 初回訪問の複数体制化による業務平準化と相互確認体制の確立

## 5.デイサービスセンター

### デイサービスセンター 単年度目標

- 1日利用者数平均27名、安定収支を目指す。
- 送迎、個別機能訓練、入浴、食事、施設内外のレクリエーション、製作・作業、季節のイベントなど1日型の強みを活かした、一人ひとりが尊厳と幸せを感じられるデイサービスづくり。
- デイサービス内部および外部の研修受講、研修実施、また資格取得を推奨した各職員のスキルアップを図る。

### 令和5年度目標達成評価

積極的な利用者受け入れ進み、延べ人数・実人数ともに前年度の109%達成し、90万円の黒字決算となるが1日平均利用者数は23.8人と目標を大きく下回った。社協デイサービスの強みとして、ボランティアの受け入れを再開し団体15、個人3名と拡大。また職員の強みとしてミュージックケアも順次拡大展開している。今後は目標である1日平均27名受入れ実現のため、町内居宅介護支援事業所との信頼関係を更に深めて、新規利用者を獲得につなげ、適切なケアにより健康を維持していただき、長期間利用していただくことが課題となる。

### 事業内容

要介護認定を持ち、在宅で生活されている高齢者に通所していただき、入浴、食事、社会交流の機会の援助を行なう

### エリア

大山崎町全域及び長岡京市の一部

### 職員体制

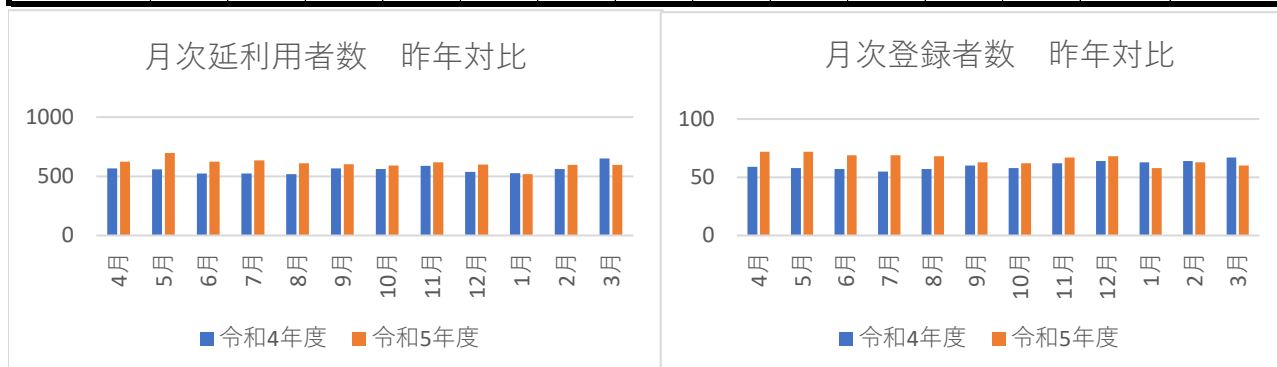
センター長1名、正職1名、嘱託3名、臨時16名

### 令和5年度 月次延利用者数 出所：ほのぼのNEXT利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨対率
令和4年度	567	559	525	523	517	568	561	589	537	526	561	652	6685	
令和5年度	624	696	624	634	611	601	592	618	599	519	597	598	7313	109.4

### 令和5年度 月次登録者数 出所：ほのぼのNEXT利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨対率
令和4年度	59	58	57	55	57	60	58	62	64	63	64	67	724	
令和5年度	72	72	69	69	68	63	62	67	68	58	63	60	791	109.3



## 6.ホームヘルプセンター

### ホームヘルプセンター

- 自立支援や重度化防止に重点を置き、身体介護（共同実践含）の提供を全体の70%以上を目指す
- 訪問介護員の個別研修を行い、介護技術、待遇の向上を図る
- 障害者支援従事者の定期会議の開催

### 令和5年度目標達成評価

要介護者の身体介護（共同実践含）の提供回数の割合は、平均73.3%となり目標達成。

訪問介護員に対し、移乗介助の実践的な研修や認知症の方への対応等を個別もしくはグループで研修を行い、結果として身体介護を対応できる職員が増えたことで重度の方でも受け入れる体制を維持することができた。

障害者支援従事者の定期会議を毎月開催したことで、事務所とガイドヘルパーとの連携がより出来たことで、新規の受け入れ、利用増回に繋がった。

実利用者数 83名（要介護50名 要支援21名 障害支援12名） R5年3月末時点

### 事業内容

要介護認定を持ち在宅で生活されている高齢者宅に訪問し、介護サービスの提供を行なう。

### エリア

大山崎町全域及び長岡京市の一部

### 職員体制

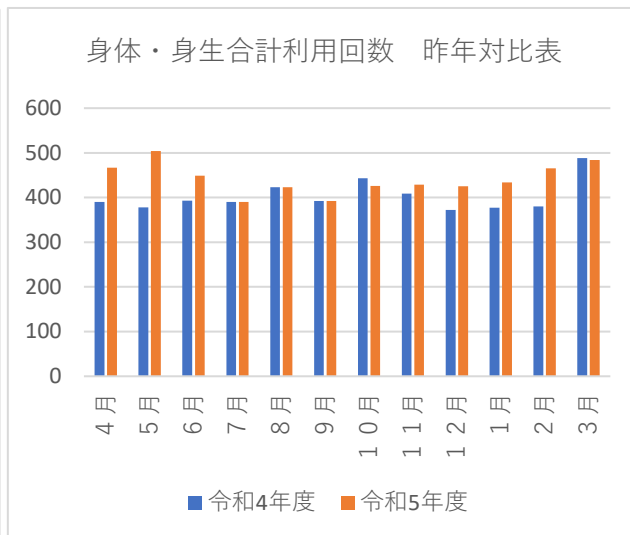
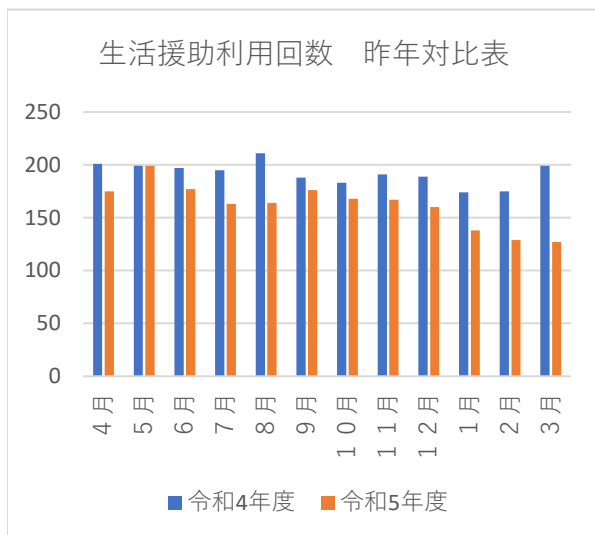
センター長1名、嘱託2名、臨時18名

### 令和5年度 事業運営状況

#### 介護保険事業 出所：月間業務実績表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨対率
令和 4年度	介保利用者(人)	59	56	59	61	62	66	66	62	59	59	61	65	735	
	介護(人)	43	40	43	46	48	50	50	48	46	47	47	51	559	
	要支援(人)	16	15	16	15	14	16	16	14	13	12	14	14	175	
	身体介護(回)	207	215	257	265	284	244	286	265	254	255	253	326	3111	
	生活援助(回)	201	199	197	195	211	188	183	191	189	174	175	199	2302	
	身体→生活(回)	183	163	136	125	139	148	157	144	118	122	127	162	1724	
	要支援(回)	76	72	76	72	82	77	65	58	52	48	54	68	800	
	合計(回)	667	649	666	657	716	657	691	658	613	599	609	755	7937	
令和 5年度	介保利用者(人)	66	69	63	64	65	66	73	73	70	69	72	71	821	111.7
	介護(人)	52	56	51	51	51	50	55	55	55	54	53	50	633	113.2
	要支援(人)	14	13	12	13	14	16	18	18	15	15	19	21	188	107.4
	身体介護(回)	310	313	307	326	274	276	284	274	273	286	319	315	3557	114.3
	生活援助(回)	175	199	177	163	164	176	168	167	160	138	129	127	1943	84.4
	身体→生活(回)	157	191	142	127	121	137	142	155	152	148	146	169	1787	103.7
	要支援(回)	62	60	54	53	61	74	78	81	61	56	57	62	759	94.9
	合計(回)	704	763	680	669	620	663	672	677	646	628	651	673	8046	101.4





**障がい者総合支援法事業 出所：月間業務実績表**

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨対率
令和4年度	自立支援給付利用者	8	8	8	8	8	8	7	6	7	8	9	6	91	
	移動支援利用者	2	2	2	3	2	1	4	5	4	4	4	5	38	
	居宅介護(回)	29	31	47	32	45	25	21	17	24	20	19	17	327	
	行動援護(回)	1	2	1	1	0	1	2	1	1	2	2	1	15	
	移動支援(回)	6	8	7	7	7	5	9	9	7	7	6	7	85	
令和5年度	自立支援給付利用者	7	7	7	8	7	7	8	8	7	8	8	8	90	98.9
	移動支援利用者	4	4	4	6	5	7	7	7	6	7	8	9	74	194.7
	居宅介護(回)	21	23	22	27	24	24	26	26	26	24	23	27	293	89.6
	行動援護(回)	2	3	3	3	1	3	3	3	3	3	3	3	33	220.0
	移動支援(回)	10	9	8	11	9	12	11	12	10	11	12	15	130	152.9

4月からの実施事項

- 4月に産休の臨時職員が1名復帰
- 7月より介護保険外（自費）サービスを開始し、介護保険外の居室の掃除の利用のニーズに応じている。

## 7.障がい者相談支援事業所

### 相談支援事業所

- 計画担当件数30を目安とした運営。
- 安心を提供できる相談体制の構築(複数体制)。
- 乙訓圏域自立支援協議会との連携強化。

### 相談支援事業所・令和5年度目標達成評価

計画担当数は年間を通して45以上を維持しすることができたが、12月まで1人体制のため、モニタリングは最低限の確保となった。2人体制となった12月以降、回復傾向となる。圏域及び町とのネットワークには積極的に参加し、自立支援協議会・人材確保育成部会の法人職員交流会では育成にかかる事例を発表。

### 事業内容

障がいのある人が安心して地域で生活できるよう、必要な情報提供や相談支援活動を行う。障がいのある方（身体・知的・精神）の障がいサービス計画を作成する。  
（ピアサポート事業、相談会、自立支援協議会との協働）

### エリア

大山崎町

### 職員体制

センター長（局長兼務）、嘱託1名、臨時1名

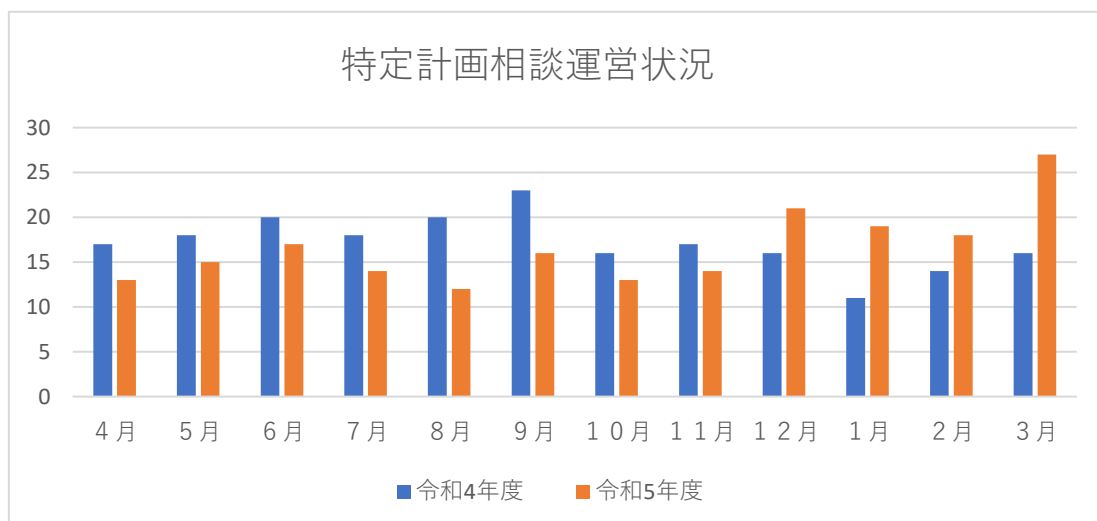
### 令和5年度 計画相談運営状況 出所：月間業務実績表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨対率
令和4年度	町内	15	17	18	17	19	20	16	17	14	11	14	15	193	
	町外	2	1	2	1	1	3			2			1	13	
	合計	17	18	20	18	20	23	16	17	16	11	14	16	206	
令和5年度	町内	12	13	16	12	10	15	11	14	20	18	16	25	182	94.3
	町外	1	2	1	2	2	1	2		1	1	1	2	16	123.1
	合計	13	15	17	14	12	16	13	14	21	19	17	27	198	96.1

令和4年度末契約件数・・・48件

令和5年度3月末現在契約件数・・・47件

75%目安



◆障害別利用状況 (単位：人)

実人数は相談継続実数、内訳値は障害重複あるため実数値より大。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年計	昨対率
実人員	30	29	30	30	24	28	31	33	37	32	37	47	388	402	96.5
身体障害	10	10	11	7	9	8	9	9	12	10	11	13	119	118	100.8
重症心身	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
知的障害	10	9	11	11	10	12	13	16	14	12	17	24	159	174	91.4
精神障害	16	17	16	19	13	15	14	16	18	14	18	21	197	198	99.5
発達障害	3	4	3	3	3	1	4	4	5	4	1	4	39	29	134.5
高次能	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	12	12	100.0
その他(難病)	2	1	1	2	2	1	3	2	1	2	2	2	21	23	91.3
月毎合計	43	42	43	43	38	38	44	48	51	43	50	64	547	554	98.7

547

◆支援方法

	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
4~3月	154	105	22	499	17	35	172	3	1,007
前年合計	231	85	40	676	26	33	140	3	1,234
昨対率	66.7	123.5	55.0	73.8	65.4	106.1	122.9	100.0	81.6

◆支援内容 (単位：件)

	サービスの利用	障害病状の理解	健康医療	不安解消情緒安定	保育教育	家族関係人間関係	家計経済
4~3月	758	404	290	625	20	286	211
前年合計	844	340	313	485	12	349	132
昨対率	89.8	118.8	92.7	128.9	166.7	81.9	159.8

	生活技術	就労	社会参加 余暇活動	権利擁護	その他	計
4~3月	176	332	96	65	197	3,460
前年合計	321	225	100	43	254	3,418
昨対率	55	148	96	151	77.6	101

4月からの実施事項

- ピアサポーター事業「楽しくお出かけ会」を7月に子育て夏祭りで実施。
- 12月から臨時職員が研修終了し複数体制へ移行。
- 圏域自立支援協議会、圏域相談員連絡会、町障がい者福祉計画委員会に参加。